

あなたとつながる長崎のまち

ながさきの ふくし



特集

助成金を地域の課題解決に活かす
赤い羽根共同募金

2025

9





共同募金のミニ情報など補足記事がwebでご覧いただけます

特 集

助成金を 地域の課題解決に活かす

赤い羽根共同募金

共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組まれています。

社会変化に沿った 赤い羽根募金の使いみち

共同募金が、地域において、あらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら生活していくことのできる地域コミュニティづくりのための資金として、よりいっそう活用されるものとなるために、長崎県共同募金会では、昨年度から福祉施設が地域と共に地域課題に取り組む事業や、地域貢献事業の実施に必要な機材・車両を優先して助成しています。

そこで、今回の特集では、今年採
択された助成事業をご紹介します。

園を地域住民と
園児・保護者の交流の場に
「保育サロンたんぽぽ」

(一社) 保育サロン こどものそ
たんぽぽ 保育サロンたんぽぽ

高台にある昭和の古い住宅地の一般住宅を改築し、平成16年に認可外保育としてスタート。平成27年に認可保育園へ移行。園の給食室の改修に係る費用を助成申請し、令和7年度の事業として採択された。

同園では、立ち上げ当初から近隣の方が積極的に関わり、その中には現在理事に就任された方も。また園の隣に住む方は園児たちに庭の金魚

やメダカを見せてくださったり日よけを作ってくださいと、園児から“じいじ”と呼ばれ親しまれているなど、ご近所の方々に支えられてきました。

「そんな方々に恩返しをしたい、という気持ちから、地域の方々と子どもたちや保護者が触れ合える環境を整えたいと思うように。引退されて自宅にいらっしゃる方が外に出る機会にもなると考えました」と同園 谷口園長。

そこで、子どもたちが地域の方々と一緒に作っている無農薬の野菜を使った食事を、園でだけではなく地域の方々や保護者にも提供することで園を交流の場にしようと考えました。

しかし、一般住宅だった建物の台所は狭く、食事の提供や惣菜の調理を行うにあたって保健所の許可を得るためには改修が必要となり、改修費の一部を助成申請し採択されたのです。

現在園では、前述の野菜作りのほか、食事アドバイザーを招いての親子行事、保護者との味噌づくり、地域交流会での昔遊びなども行っています。

「改修が終わったら、味噌づくりやその味噌を使った試食会にも地域の方をお招きできるようになります。そういったことをきっかけに、少人数からでも地域の方に喜んでいただける場にしていきたいです」(谷口園長)



地域交流会でのふれあい

共同募金会の 助成の目的

共同募金の助成の目的は、「助成を通じ、地域の課題解決を図るとともに、社会の新しい課題を発見し、問題解決の方法を探り、解決を担う活動主体の発見・育成や活動主体間のパートナーシップや活動への住民参加を促進し、地域に暮らす人々がともにたすけあい、安心して生活を送れるような地域社会づくりに寄与する」こと（共同募金助成方針より）。

これらは、社協の理念と合致するものです。緊密な連携を図り、相互の専門機能を生かして福祉コミュニティを実現するために、社協と共同募金会は協働しています。

じぶんの町を良くする
しくみへの参画

赤い羽根共同募金は、課題解決に必要な額を事前に定めてから寄付を募る「計画募金」です。(下図)

赤い羽根共同募金の活動が10月1日から始まります。戸別募金や職域募金、街頭募金のほか、中央共同募金会を通じたインターネット寄付ではクレジットカードやPayPayなども使え、さまざまな募金のしくみや方法があります。

「じぶんの町を良くするしくみ。」
は、地域の中で“課題解決”と“その
原資をつくる活動”を循環させること
で成り立つもの。ぜひその循環にご
参画ください。

計画募金スケジュール

[illegible]



確保

“就職フェア”に手ごたえあり

● ふくしの仕事就職フェア(夏)はハイブリッド開催

今年度の「ふくしの仕事就職フェア(夏)」は、過去最大規模の94法人に出展いただき、パワーアップして開催。出島メッセ長崎・アルカスSASEBO会場の「集合形式」、メタバース・Zoomなどの「オンライン形式」を組み合わせたハイブリッド開催の結果、合計171名にご参加いただきました。



各法人が工夫をこらしたブースでアピール

● 参加者からのうれしい感想

「1日で様々な法人の話を聞くことができて良かった」
「気になった事業所の施設見学に行こうと思う」
「実際の現場で働く方と直接お話ができ勉強になった」
「現在の仕事が休みの日にオンラインで参加でき、働きたいなと思っていた施設の方から色々なお話を聞けて大変なためになった」

● 新しい2つの取り組み

1) SNSの活用

- ・フェア開催前から出展法人に動画を提供していただき、welなが(ふくしのお仕事ステーション)が運営しているInstagram・YouTubeにて、出展法人の魅力を日々発信しました。
- ・SNS投稿の際には専用のハッシュタグを設定し、出展法人と力を合わせて「ふくしの仕事就職フェア」を盛り上げました。



出展法人が制作した動画をSNSで発信

2) メタバース内でのイベント

- ・出展法人で活躍されている先輩職員をwelながメタバースへお招きし、交流会を行いました。32名の参加があり、大きな賑わいとなりました。



Web上のメタバース空間で交流

● 出展法人からの手ごたえを感じる声

- 面談でも「SNSを見て来ました」との声が多く聞かれました。
- 事業所様の動画は、雰囲気も伝わりやすいと感じました。特にSNSをよく見る若い世代に対しては効果があったと思います。
- 今回の取り組みが当施設でのSNSの導入のきっかけとなり、これまでの紙ベースでの広報誌にとってかわるツールとなりました。
- 各施設の熱意・活気が伝わり、温かい・楽しそう・明るい等、福祉の「陽」のイメージを強く感じました。

この他にも、今回の取り組みをきっかけに、新しくInstagramを開設したというお声やフォロワーが200人近く増えたというお声をいくつもいただいています。

イベント前から出展法人の皆さんにたくさんの協力をいただけたおかげで、「みんなで一緒に作りあげた」と言える、充実したフェアとすることができました。
これからも進化を続けるwelなが(ふくしのお仕事ステーション)の取り組みにご期待ください。

求人、説明会・見学会など、ふくしのお仕事に関する情報はLINEまたはInstagram経由でお気軽にご提供ください。welながのウェブサイトやSNSへ掲載していきます。



LINE



Instagram

確保

〈レポート〉 デジタルとデザインを活用した採用戦略

令和7年6月16日(月)、長崎県社協が事務局を務める「長崎県社会福祉法人経営者協議会」が、人材確保戦略をテーマに研修会を開催。その基調講演のエッセンスをレポートします。

基調講演：デジタルとデザインを活用した採用戦略
～福祉人材の育成と定着～

講師：釘宮謙悟氏
社会福祉法人博愛会(大分県)第一博愛寮施設長

● 悪循環の採用活動からの脱却

採用できない→定着しない→育たないの悪循環に陥り、求人広告やチラシにお金が消えていっていたが、藁にも縋る思いで参加した採用活動セミナーで「YouTubeのショート動画を毎日3本投稿」という手法に出会い、継続することで効果が出た。

- ・最近の求職者は、動画で「予習」してきてくれる
- ・新規事業なども隠さず動画で出すことで、面接時の理解度もあがる

効果的な動画を撮るためには「魅力的な職員」「魅力的な仕事」が必要と気づき、「映える仕事(事業、場所、人)」を逆算して作りだすようになった。

- ・デザイナーと一緒におしゃれな職場を作った(カキ小屋、キャンプ場、うどん店)
- ・入所施設の職員室もスタバ風にリノベーション



就労継続支援B型事業所の拠点でもある「府内のおうどん」

● 動画&デザインを通じた採用戦略

「高いデザイン性」「魅力的な職員」「やりがいのある仕事」をYouTubeショート動画で発信し続けている。毎日見てもらえば自分たちの魅力が伝わり、「施設見学に来てもらえれば入社してもらえる」という状態にまでなったと自負している。
ウェブサイトや広報誌制作では、プロの手を借りるべきところはコストをかける。特に写真の質は重要で、プロカメラマンに依頼し2日間で全施設を回ってもらい、様々なシーン、人を撮ってもらった。



ウェブサイトには笑顔の写真があふれている

年2回発行の広報誌は、学生求職者を読者と想定し、フリーペーパーのように読みたくなるものを目指している。同時に、頑張る職員の笑顔もたくさん掲載し、職員のモチベーションアップも狙っている。

● さらなる工夫の数々

- ・シンプルな法人理念「やさしさ日本一の社会福祉法人」の採用でやさしい新人増
- ・新しい取り組みをどんどん進めて「仕事に飽きさせない」
- ・大学側からのアドバイスに従い採用説明会でのブースの作り方を改善

● 県社協広報担当が感じた愚直さとエネルギー

注目したいのは、ネット戦略のプロや大学の教授、就職課職員からの「教え・助言」を、愚直に実行に移して成果をあげている点。その柔軟性と継続力は、採用に悩むすべての施設・事業所の皆さんに真似していただきたいと感じました。
そして、釘宮氏の講演はとにかく力強くスピーディー。求職者へ、聴衆へ、「伝わって欲しい」という想いのエネルギーを受け取りました。

長崎県社協のwelなが(ふくしのお仕事ステーション)でも、求人事業所を強力サポート中! ぜひ、Instagram(@nagasaki_fukujin)をチェックしてみてください。

自動車共済
(任意保険)

福祉にかかわる
皆様だけの

MAP

お得な割引制度

お得1	福祉車両割引 3% 消費税非課税措置の対象となる福祉車両の契約の場合	お得2	障害者割引 10% ご本人(記名被共済者)、配偶者、同居のご親族のどなたかが障害者の認定を受けているご家族の契約の場合
お得3	福祉施設割引 10% 社会福祉施設が所有・使用する自動車の契約の場合	お得4	福祉施設職員割引 5% 社会福祉施設に勤務する役員・従業員の契約の場合

共済制度のメリット

- 非営利の共済制度
- 節約型のお得な掛金
- 早くて親切な事故処理
- 他保険会社等からの切替でも安心
(ノンフリート等級(無事故割引等)、フリート)優良割引などはそのまま引き継ぎます。

長崎県火災共済協同組合

長崎県桜町4-1 商工会館8F ☎095-822-9695





教育支援資金はご存じですか？

生活支援・権利擁護

高校・大学等に進学予定のお子さんがある世帯のみなさん！進学のための入学金や授業料、制服代、一人暮らしの生活費などは準備できていますか？

【対象者】世帯収入が一定基準内

【特徴】無利子、入学前の送金が可能。
長崎県育英会、日本学生支援機構との併用も可能。

「教育支援資金」の詳しい内容は「ながさきのふくしTimeLine」からご覧いただけます。



新たな寄付金メニューができました

寄付・寄贈

新たな寄付金メニューとして「活動テーマを指定した寄付」を設置しました。

- ①災害時に被災者を迅速かつ継続的に支援できる長崎県内の体制整備を目指す「被災者支援体制整備への寄付」
- ②長崎県の地域課題の解決に取り組む「地域づくりへの寄付」
- ③福祉人材が魅力を実感できるように福祉情報の発信や表彰等に役立てる「福祉・介護職員への『ありがとう』寄付」

寄付・寄贈のお考えの方は、長崎県社協ウェブサイト内寄付・寄贈ページをご覧ください。

県内の民生委員・児童委員のみなさまをご紹介します

種別協(民児協)

地域の皆さまの暮らしに寄り添いながら活動している民生委員・児童委員の方々のプロフィール紹介をはじめ、先駆的な活動や工夫している活動、おもしろい取り組みなど、「キラリ☆」と光る情報を「ながさきのふくしTimeLine」に掲載しています。ぜひご覧ください。

長崎県総合福祉センター会議室(ホール・ルーム) ぜひご利用ください

総合福祉センター(貸会議室)

打合せや小規模な会議などに利用できるコンパクトなミーティングルームから、講演会や試験などに対応可能な大ホールまでご用意しています。
なお、長崎県社協の会員の皆様は、料金が3割引でご利用いただけます。ぜひご利用ください。

※ご利用は専用のウェブサイトからご予約が必要です。



5階大ホール

何に見えますか？～新ロゴマーク

“ながさきのふくし”の裏側

長崎県社協では、統一した組織イメージ(コーポレート・アイデンティティ)の構築の第1弾として、令和7年4月、オリジナルロゴマークを新設しました。



「誰にでも開かれた扉」をモチーフに、悩んでいる人と各分野の専門家との「出会いをつなぐ扉」が県社協の役割であり、様々な問い合わせや要望をしっかりと受け止めたという姿勢をイメージ。ただ、見る人によっては「窓」であったり、「いろいろな声を聴く耳」であったりと様々な捉え方ができます。
見かけた際には、ぜひ「何に見える？」と話題にしてくださいね。

令和7年度 社会福祉施設 総合損害補償 しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設などに

スケールメリットを活かした割安な保険料で充実補償をご提供します！

◆加入対象は、社協の会社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償 (賠償責任保険、動産総合保険等)

▶ 保険金額			
	基本補償 (A型)	見舞費用付補償(B型)	
賠償事故	身体賠償 (1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償 (1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償 (期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額 (期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害 (期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失 (期間中)	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償 (期間中)	2,000万円	2,000万円
お見舞い等	事故対応特別費用 (期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用 (1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、雇用慣行賠償責任保険、役員賠償責任保険、サイバー保険、普通傷害保険、労働災害総合保険、約定履行費用保険、動産総合保険、費用・利益保険)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
〈保険会社〉TEL：03(3349)5137

受付時間：平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

保険期間 1年

▶ 年額保険料(掛金)	
定員	基本補償 (A型)
補償本 (A型)	
1～50名	35,000～61,460円
51～100名	68,270～97,000円
100名以降1名～10名増ごと	1,500円
付見舞費用 (B型)	
基本補償(A型) 保険料	+
	【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所：1,300円 通所：1,390円

プラン2 施設利用者の補償

プラン3 職員等の補償

プラン4 法人役員等の補償



日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償 !!

令和7年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラから
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料 (1名あたり)

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増適用

保険金の種類		基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術 保険金	入院中の手術	65,000円
		外来の手術	32,500円
	通院保険金日額	4,000円	
	地震・噴火・津波による死傷	×	○
賠償責任	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	
	年間保険料	350円	500円

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も左記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
〈保険会社〉TEL：03(3349)5137

受付時間：平日の9:00～17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL：03(3581)4667

受付時間：平日の9:30～17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

県内施設・事業所の職員の皆さんのイロイロを探るアンケートや、耳より情報をお伝えします

ながさきの
ふくし

for WORKERS

「いざ」という時に動けますか？

9月は防災月間。福祉施設・介護事業所は災害への備えが義務付けられています。
一方でご自身の備え、家庭での備えはできていますか？



施設系・通所系・訪問系で個々に留意しておく点や、家族の備えのアイデアなど、詳細はWEBで！

🔍 ながさきのふくしタイムライン



施設としての備え

長崎県社協主催の「自然災害の緊急時対応・BCP研修会(基礎編)」では、講師(株)福祉リスクマネジメント研究所代表 烏野猛氏)からBCP発動基準の材料として、職員の「働き方アンケート」が示されました。

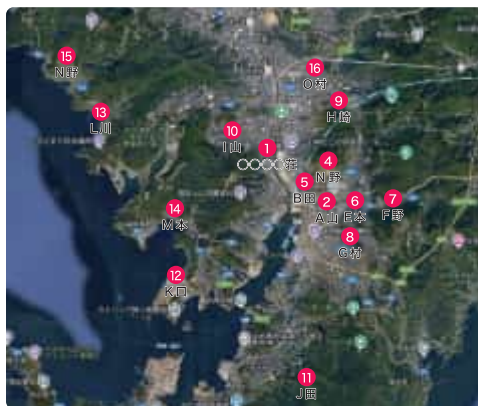
【アンケート項目】

住所/出勤手段/職場までの距離、通勤時間/家族の安全確認後の勤務の可否/自宅の災害リスク情報/通勤経路でのリスク/積極的に勤務できる条件 など

このアンケートでは、家族の安全確認後にどう動けるかを尋ねており、職員にとっても災害時の自身や家族の状況や自宅～通勤路～施設の地理的リスクを考える機会となります。

回答をもとに、職員配置の地図を作成。グーグルマップに住所を連結して3D表示し、気象庁「キキクル」の情報も参照することで、有事の際「朝・昼・夕・夜間」に勤務できる職員の人数だけでなく、顔も見えてきます。

職員配置地図(イメージ)



個人としての備え

家族との安否連絡方法は決めていますか？

NPO法人つなぎteおおむ理事長の彌永恵理さん(防災士)に、アドバイスをいただきました。

災害時に急にできるものではありません。とにかく日頃の体験・訓練が大切です！



やってみよう! ①

公衆電話の使い方の体験

特に子どもたちは、公衆電話の使い方が分かりません。まずは使ってみる体験を。

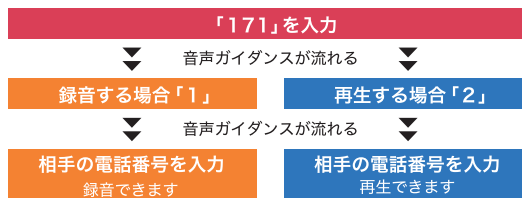


やってみよう! ②

必要な情報を30秒で伝えるゲーム

災害用伝言ダイヤル(以下、「171」)や災害用伝言板(以下、「web171」)は聞いたことがあっても、体験したことはない人が多いでしょう。「171」は1つの電話番号に1伝言30秒、20伝言までメッセージが残せます。「誰が・どこに・どんな状態でいて・これからどうするか」を30秒で伝える体験・練習を、ゲームとして家族でやってみることをおすすめします。

災害用伝言ダイヤル(171)の流れ



職場でも家庭でも、「どうやって連絡を取るか」は大事なことです。
171やweb171は、災害時以外に体験日を設定しています。
まずは毎月1日と15日の体験利用日にTryしてみましょう。

🔍 災害用伝言ダイヤル

編集後記

もう9月。子供の頃は1日、1週間が長く感じられたのが嘘のよう。人はそれぞれの立場や置かれた環境で時間の感じ方が随分と違うようだ。昭和生まれの私にとってインターネットの普及は時間の感覚が大きく変化をきっかけになったと感じている。12月まであと3ヶ月、来年こそは楽しむ時間を増やしたい。



9月号アンケート

